



平成29年度むつ市長特別表彰 表彰式

努力!勝ち取った栄光

平成29年度むつ市長特別表彰

6/22

金曜日

各分野で優秀な成績を収めた方や卓越した技能を有する方など、明るい希望や感動を与えた個人・団体を表彰する「むつ市長特別表彰」の表彰式が行われ、平成29年度被表彰者として2名が表彰されました。

- スポーツ奨励賞 浅水 希太留さん(前列右から2人目)
(第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会クロスカントリー競技成年男子C第3位)
- スポーツ奨励賞 三條目 泰樹さん(前列右から3人目)
※写真は代理の父 靖彦さん
(第46回東北学生陸上競技選手権大会十種競技第1位)

1918年(大正7年)生まれの鬼才

映画監督「川島雄三」生誕100年記念事業

6/11

月曜日

数々の名作を残しながら45歳の若さで逝去したむつ市出身の映画監督「川島雄三」の生誕100年となる今年、図書館での映画祭やパネル展示など多くの催しが行われました。

命日となる11日には、生誕100年記念事業実行委員会の高瀬厚太郎委員長、日活株式会社映像事業部門版權営業部の中野則俊部長、宮下むつ市長の三者による共同記者会見が行われ、女優の若尾文子さんからのメッセージも披露されました。

日活株式会社では川島雄三監督生誕100周年プロジェクトとして、各種イベントが予定されているほか、実行委員会でも10月14日に下北文化会館で川島雄三シンポジウムを開催予定です。



地域みんなでたすけ愛

むつ市認知症サポート団体に認定

7/4

水曜日

認知症を正しく理解し、認知症に悩む方でも住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちなりになりたい。メンバーの半数以上が認知症サポーターの団体を「むつ市認知症サポート団体」として認定するこの取り組みの第1号、第2号、そして第3号に、脇野沢小、川内小、川内中の児童生徒と先生方が認定されました。

子どもたちは、これまで「認知症の人はどのような行動が多いか」「どのような言葉で導いてあげればいいのか」を学び、認知症サポーターとして認定されています。

みんなが少しの優しい手助けとまなざしを。地域の優しさが大きく広がっています。



沿岸市町村長が脇野沢に

むつ湾フォーラム in むつ脇野沢

6/16

土曜日

むつ市・青森市・横浜町・野辺地町・平内町・蓬田村・外ヶ浜町・今別町の陸奥湾沿岸に立地する8市町村長が脇野沢地域交流センターに集結し、第2回目となる「むつ湾フォーラム」が開催されました。

約120名の市民が参加。イルカの研究に取り組む「むつ市海と森ふれあい体験館 五十嵐館長」が基調講演を行い、パネルディスカッションでは、参加市町村が閉鎖性の強い陸奥湾の環境保全や、同湾を活用した産業と観光の振興に連携して取り組むことを約束。最後は、「スクラム・ワン」のかけ声で笑顔の記念撮影となりました。



あなたの夢を応援します

むつ市大学医学部修学助成金制度

6/17

日曜日

地元から医学部へ進学し卒業後は地域の医療に貢献しようとする若者へ奨学金を助成する「むつ市大学医学部修学助成金制度」第1号贈呈式が開かれました。

贈呈された米沼 亮輔さんは田名部高校出身で現在は弘前大学医学部医学科の1年生。「現在は一般教養が主ですがしっかりと授業に耳を傾けて医師への道を目指していきます。」と固い決意を市長へ表明しました。



昨年を上回る 12,442人

第25回大畑海峡サーモン祭り

6/17

日曜日

4月にオープンした新大畑町新魚市場で「第25回大畑海峡サーモン祭り」が開催されました。

サーモンレース、一本釣り、体験航海、たもすくいなど各体験コーナーでは長い行列ができ、中でもサーモンのつかみどりでは丸々太った海峡サーモンを手に入れようと子どもたちから大歓声が上がっていました。

過去最高となった昨年来場者数を約2,500人上回る12,442人の来場者を記録し、大盛況となりました。むつ市のふるさと納税の返礼品でも大人気の商品です。



大湊海自カレー みなさんお召し上がりください

「当初、この取組みに賛同していただけたか不安でしたが、10店舗集まり、普段隊員たちが食べているカレーを多くの市民のみなさまや観光客の方々に喜んで食べてもらっていることは、私たち海上自衛隊としても嬉しかった。」そう話すのは、大湊海自カレーの秘伝の味を賛同してくれた飲食店に伝授することを決めた中西正人 大湊地方総監。

前任地横須賀で幕僚長を務めたときの経験を生かし、「海上自衛隊が認定した店舗で市民のみなさまに召し上がっていただくスタイルをこのむつ市でも」と提案し、実現しました。

「外からお客さまが来たときには、必ず海自カレーのチラシを渡したり、実際にお店へお連れして食べたりにしています。メディア関係者と話すときは必ず大湊海自カレーの話題を提供しますし、名刺入れには常に以前実施したシールラリーの台紙を入れて、『今日ならあの部隊のカレーがのお店で食べられますよ』と勧めます。

この人 むつちゅ星

中西正人 大湊地方総監

めまます。時にはお店に直接行ってお客様に味の感想を聞いてみたり、密かに部隊の味が守られているか確認しましたね。」と、中西総監自ら広告塔となって地域内外に大湊海自カレーのファンを増やしています。

「お店の方には横須賀、呉だとかいろんなカレーイベントへも参加してもらって他のお店がどうやっているか研究してもらいたいですね。例えば副菜にホタテを入れたり、大湊の特色を出して、もっと多くのお客様に喜んでもらいたい。部隊によって味が違うのでぜひ市民のみなさまには10店舗制覇してもらいたいですね。」

大湊海自カレーは、この夏レトルトパックも発売予定。

「自衛隊大湊病院にも所属していた金井さんのような宇宙飛行士が、宇宙から大湊海自カレーのレトルトを食べる様子を全世界に発信してほしい。」

そう話す中西総監の視線の先には、世界中で絶賛される「むつ市のうまい」がありました。